



教育学部

教育学部 3年 太田 基真 さん

教育学部では領域やコースごとに「未来の香大生」に学部魅力を発信しました。僕の所属する理科領域では、実際に理科領域で行われている授業を行ったり、教材研究についての発表をしました。研究室での勉強や研究の魅力が大学生が理科の授業や発表を楽しそうに行うことで、高校生が大学での勉強や研究をしてみたいと少しでも感じてもらえれば幸いです。

僕はまだ教員の卵です。今回僕は授業をしましたが、真剣に考え、完璧とは言えない説明にも関わらず僕の方を向いて聞いてくれる高校生の姿から、「立派な教員になる」と彼らから意欲をもらいました。オープンキャンパスに参加して、在學生である僕たちも多くのことを学び教員について考える機会もありました。来てくれた高校生たちと近い将来、香川大学でともに研究等できれば嬉しいです。



法学部

法学部 3年 岩崎 朱里 さん

8月9日のオープンキャンパスで、「法学部生の学生生活」の発表を担当しました。3年前の自分を振り返って、当時はイメージできなかった大学の授業や演習、大学生の生活について説明しました。今ではすっかり使い慣れた携帯六法についても、多くの高校生が関心をもって来て、自分にもこんな時期があったのかと懐かしく思うと同時に、自分なりの成長を実感しました。

発表後に数学の受験勉強が辛いという高校生からの相談があり、法学部は文系学部ですが、論理的な答案を書くためには理系の能力も求められることを伝えました。私自身、法学部に入って、相手に自分の伝えたいことを論理的に伝える難しさを痛感しています。ぜひ、法学部を目指す高校生の方には、順調な学生生活を送るためにも、理系教科の勉強も頑張ってくださいと思います。今回のオープンキャンパスに来てくれた高校生たちと、大学で会えるのが今から楽しみです。



経済学部

経済学部 3年 酒井 美月 さん

私は8月9日に経済学部ゼミナール連合協議会の一員としてオープンキャンパスの運営に参加しました。経済学部では、大学生の生の声で香川大学の良さを伝えられるよう学生主体でオープンキャンパスを企画・運営しています。オープンキャンパスが行われる二か月前から打ち合わせを重ね、経済学部の特色である学生プロジェクトの説明ブースや留学についてのブースなどを企画し、当日も来てくれた高校生に楽しんでもらえるようスムーズな運営に力を注ぎます。たくさんの高校生と接することで入学当初の意気込みを思い出し元気をもらい、準備した企画を楽しんでいる様子が見ると達成感が溢れます。また、毎年出会った高校生が香川大学に入学し、そして私たち経ゼミ連の活動に興味を持ち、入学後経ゼミ連に参加する学生もいて、非常に嬉しく感じます。今年出会った多くの高校生もまた香川大学のキャンパスでお会いできるのを楽しみにしています。



医学部医学科 / 看護学科

看護学科 4年 廣澤 みさき さん

8月4日の医学部オープンキャンパスで、高校生に向けて「4年間の学習内容、大学生活について、進路について、在學生からのメッセージ」などをパワーポイントにまとめて発表させていただきました。

臨床講義棟2階には期待に胸を膨らませた大勢の高校生が集まっており、その様子を見て、私も高校2年生の時に本学のオープンキャンパスに参加し、ハキハキと発表をする先輩の姿を見てあこがれを抱き、香川大学への進学を決めたことを思い出しました。

高校生を目前に発表をすることで高校生の若さや元気をもらったと共に、私自身も香川大学で看護を学びたいと強く思った初心を振り返る良いきっかけとなり、今後の国試への勉強の糧になりました。

参加した高校生みなさんに香川大学の魅力や学生生活を知ってもらい、夢への一歩を踏み出すきっかけとなれば幸いです。



工学部

工学部 4年 安岡 佐知子 さん

8月4日の工学部のオープンキャンパスで、学生相談「先輩に聞こう」を担当しました。暑い日にも関わらず、多くの高校生と保護者の方が相談に来てくれました。特に、初めての一人暮らしの不安や勉強についていけるかどうかの不安、将来何もやりたいことがないといった相談が多かったです。私が高校生だった頃の体験談をアドバイスとして話しましたが、少しでも参考になれば幸いです。私も昔は将来に何がしたいかという具体的なものは決まっていませんでしたが、大学に入ってから勉強、アルバイト、サークル活動といった様々な経験や多くの人とふれあうことで、自分が本当にやりたいことを探すようになりました。大学というのは高校と比べると授業内容はとても大変ですが、将来役に立つことはもちろん、自分がやりたいことを見つける良い機会です。夢や希望を持った高校生たちがこの香川大学に入学してくれることを願っています。



農学部

農学部 2年 田中 凜己 さん

農学部オープンキャンパスは、午前の部に三木交流プラザ・午後の部に農学部キャンパスで行われ、私は受付・総合案内役として参加しました。短い時間ではありましたが、県内のみならず県外から来た高校生たちと時間を共に過ごし交流することができました。正直な感想ですが、彼らには「若さ」があると感じました。それはもちろん年齢的に私よりも若いのは確かではあります。しかしそれだけでなく、自発性と主体性に富み、新しいことを吸収しようとする「若さ」をも持ち合わせていました。先生がお話しされることに熱心に耳を傾け、疑問があれば臆することなく質問を投げかける。自らが望み欲することを追求するその姿勢には我々大学生以上の活力があると感じられました。私もまだまだ負けてはいられません。これからも自分を磨き、そして将来、オープンキャンパスに来てくれた高校生たちと農学部で再会し、お互いに刺激しあえる日を心待ちにしています。

